

●市政に対する現状の評価と今後の期待●

第7次総合計画の施策に対する満足度・重要度

市民

「水道水の安定供給」、「公共下水道の整備」、「健康づくり活動や医療体制の充実」などの満足度は高くなっていますが、「商業の振興」、「地域資源を活かした観光振興」、「道路の整備」などの満足度が低くなっています。

「健康づくり活動や医療体制の充実」、「水道水の安定供給」、「防犯・交通安全対策の推進」などの重要度が高くなっています。

満足度・重要度の算出方法

満足(重要)度の評価について、「満足(高い)」を5点、「やや満足(やや高い)」を4点、「ふつう」を3点、「やや不満(やや低い)」を2点、「不満(低い)」を1点とし、合計値を無回答の数を除いた件数で割り戻して、平均ポイントを算出。5に近いほど満足である(重要度が高い)ことを、1に近いほど不満である(重要度が低い)ことを示します。

満足度の高い10施策	満足度	満足度の低い10施策	満足度	重要度の高い10施策	重要度
水道水の安定供給	3.43	商業の振興	2.91	健康づくり活動や医療体制の充実	4.05
公共下水道の整備	3.34	地域資源を活かした観光振興	2.95	水道水の安定供給	3.99
健康づくり活動や医療体制の充実	3.32	道路の整備	2.98	防犯・交通安全対策の推進	3.95
ごみの減量化・再資源化の推進	3.29	市民相談体制の充実	2.98	公共下水道の整備	3.88
身近に親しめる公園・緑地の整備	3.24	効率的・効果的な行政経営	2.98	防災・災害対策の推進	3.88
工業の振興	3.18	男女共同参画の推進	2.99	道路の整備	3.88
スポーツがしやすい施設・環境の整備	3.18	市民と行政の双方向の情報共有	2.99	ごみの減量化・再資源化の推進	3.87
子育てしやすい環境の整備	3.12	障害者にやさしい環境の整備	3.03	子育てしやすい環境の整備	3.85
歴史や文化財の保護・活用	3.12	市民参加と協働のまちづくりの推進	3.03	高齢者が暮らしやすい環境の整備	3.85
生涯学習に取り組みやすい環境の整備	3.12	国際化・多文化共生の推進	3.03	社会保障制度の適正運用	3.83

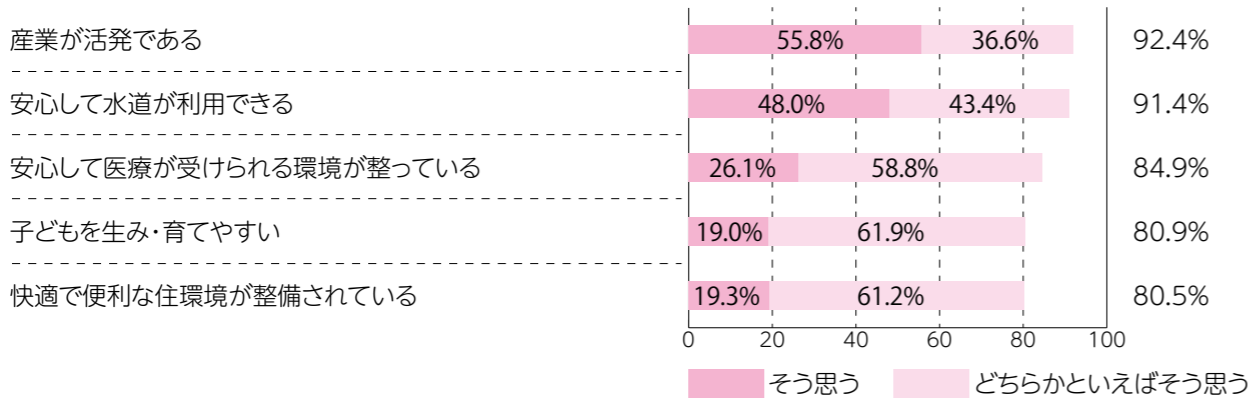
●まちの現状について●

刈谷市のまちの現状

市民

刈谷市の現状は「産業が活発であるまち」、「安心して水道が利用できるまち」、「安心して医療が受けられるまち」です。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の市民の割合が高い5項目



市民アンケート～みなさんの声をお聞きしました～

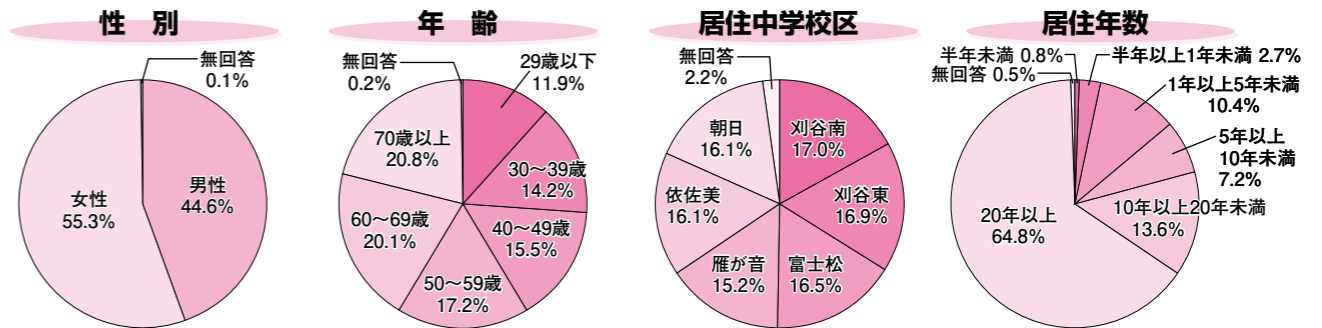
問 企画政策課 ☎95-0003

まちづくりの羅針盤となる「第7次刈谷市総合計画」の進み具合を知るために、昨年10月から11月にアンケート調査を行い、市民の皆さんが市政に対してどのような意見や要望を持っているのかを調査しました。

●調査の概要●

	市民生活の現状についてのアンケート	児童・生徒の意識や行動に関するアンケート
調査対象	18歳以上の市民5,000人	市内の全小学5年生・中学2年生2,772人
調査方法	調査票の郵送配布 調査票の郵送回収、インターネット回答	学校を通じた配布・回収
回収状況	回収数：3,266票 回収率：65.3%	回収数：2,632票 回収率：94.9%

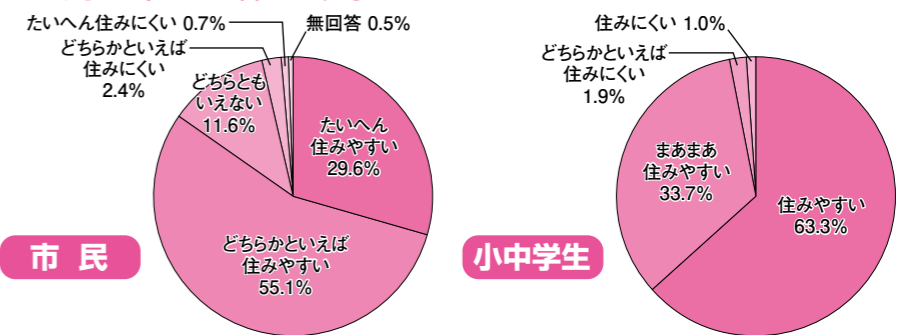
●市民生活の現状についてのアンケート回答者のプロフィール●



●刈谷市の全体の印象について●

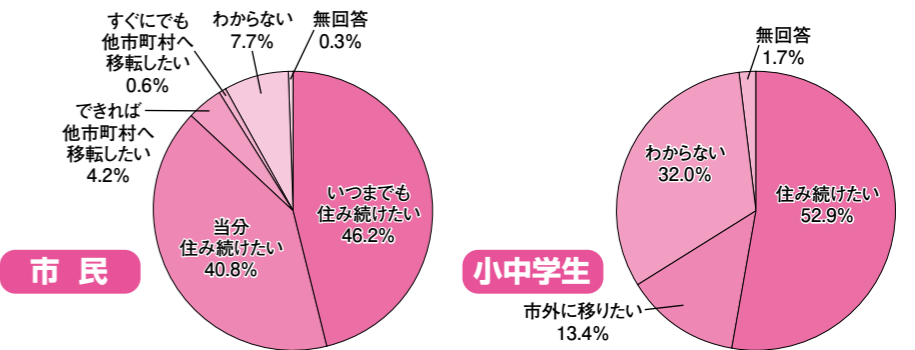
刈谷市の住みやすさ

市民の84.7%、小中学生の97.0%が刈谷市は住みやすいと回答しています。



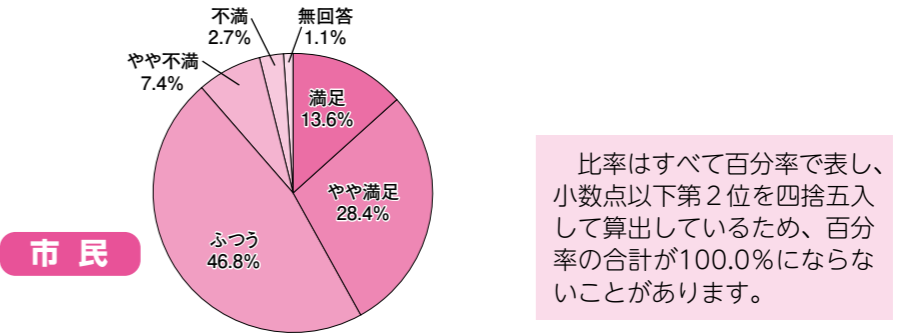
これからの居留意向

市民の87.0%、小中学生の52.9%がこれからも刈谷市に住み続けたいと回答しています。



刈谷市の市政(まちづくり)満足度

市民の88.8%が刈谷市の市政(まちづくり)に対して不満と感じていません。



比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。